

瀬田川プランクトン調査結果速報

滋賀県立衛生環境センター
琵琶湖水質担当
平成10年9月25日 第47報

植物プランクトン

(綱) 種 名	細胞数 (群本体数)	優占種(占有率)	
		数	体積
(藍) <i>Microcystis aeruginosa</i> *	2		
(藍) <i>Anabaena spiroides</i> *	8		
(藍) <i>Anabaena affinis</i> *	1		
(珪) <i>Melosira granulata</i>	300		○
(珪) <i>Cyclotella meneghiniana</i>	20		
(珪) <i>Cyclotella</i> sp.	80		
(珪) <i>Stephanodiscus carconensis</i> var. <i>pusilla</i>	200		
(珪) <i>Fragilaria crotonensis</i>	200		
(珪) <i>Nitzschia</i> sp.	40		
(褐) <i>Cryptomonas</i> sp.	100		
(褐) <i>Rhodomonas</i> sp.	340	○	
(緑) <i>Coocystis</i> sp.	40		
(緑) <i>Coelastrum cambricum</i>	660	◎	
(緑) <i>Actinastrum hantzschii</i> var. <i>fluvatile</i>	160		
(緑) <i>Staurastrum dorsidentiferum</i> var. <i>ornatum</i>	30		◎
(藍) 藍藻綱	11	0.5	4.1
(黄) 黄緑藻綱	0	0.0	0.0
(黄鞭) 黄色鞭毛藻綱	0	0.0	0.0
(珪) 珪藻綱	840	38.5	29.0
(渦) 渦鞭毛藻綱	0	0.0	0.0
(褐) 褐色鞭毛藻綱	440	20.2	9.4
(み) みどり虫藻綱	0	0.0	0.0
(緑) 緑藻綱	890	40.8	57.6
(他) その他のプランクトン	0	0.0	0.0
総 細 胞 数	2181	総体積 (μm^3)	2.43E+06
種 類 数	15		

- 注1) 細胞数の単位は(細胞/ml)
ただし*印の群は群本体数(群本/ml)
- 注2) 優占種は◎が第1優占種、○が第2優占種
数字は各綱ごとの占有率(単位:%)
- 注3) 細胞本質は、顕微鏡観察による画像から
試料計りこ推定した概算値である。

植物プランクトン優占種

第 1 優 占 種		細胞数 (細胞数/ml)
緑藻綱	<i>Coelastrum cambricum</i>	660

第 2 優 占 種		細胞数 (細胞数/ml)
褐色鞭毛藻綱	<i>Rhodomonas</i> sp.	340

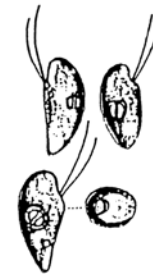
植物プランクトン第1優占種



Coelastrum cambricum
(コエラストルム)
緑藻綱

シノビウムは球形であり、たいてい32細胞からなる。各細胞は外方に向かって1本の短い台形の突起を出している。

植物プランクトン第2優占種



***Rhodomonas* sp.**
(ロドモナス)
褐色鞭毛藻綱

細胞は、長楕円形で長さが約10 μm と小型であり、葉緑体は少し赤みを帯びている。
2本の鞭毛を有する。